	TJ 1	和4年度研究	」			
	見	沂属機関	学部	職位	氏名	申請課題名
	1	愛知学院大学	薬学部	教授	神野 伸一郎	難治性疾患の光化学治療を指向した近赤外吸収 色素の創製と分子機能開拓
	2	愛知医科大学	医学部	教授(特 任)	小西 裕之	医療応用を指向する安全で高精度な新規ゲノム編集 法tandem paired nicking法の開発研究
	3	秋田大学	大学院医学系研 究科	教授	板東良雄	マイクロコイルを用いた新しい血管疾患病態モ デルの開発
	4	秋田大学	大学院理工学研 究科	教授	熊谷誠治	もみ殻から製造した活性炭による電気二重層 キャパシタの長寿命化
	5	足利大学	工学部	教授	平石 広典	地域高齢社会のための運転経験の維持と再現に 関する研究
	6	渥美国際交流 財団	関ログローバル 研究会 事務局	事務局長	角田 英一	第6回アジア未来会議を開催し、日本留学経験者を中心とするアジア及び世界の若手研究者と共にアジア、地球社会の課題を学際的/国際的に議論し、研究発表する場を提供する。また、発表された優秀研究論文の論文集を発行する。
	7	阿南工業高等 専門学校	創造技術工学科	准教授	大北 裕司	誘電体バリア放電プラズマアクチュエータによる直線翼垂直軸風車の自己起動性向上と風車まわりの流れの解明
	8	有明工業高等 専門学校	創造工学科	准教授	鷹林将	次世代持続可能性材料としてのダイヤモンドラ イクカーボンの高機能化と電気電子材料応用
	9	石川県立大学	生物資源環境学 部	准教授	中口義次	感染症対策の新展開〜抗微生物活性を有する素 材の探索と利用
	10	一関工業高等 専門学校	未来創造工学科 /化学・バイオ 系	教授	戸谷 一英	地域資源とデジタルモールド技術を活用したマ イクロ流体チップの開発
あ 行	11	茨城大学	大学院理工学研 究科	教授	山口 央	IoT社会における次世代呼気計測技術の開発
	12	茨城大学	大学院理工学研 究科	准教授	片桐 秀明	放射線治療に用いる陽子線・重粒子線ビームで 生じるガンマ線の計測に特化した革新的ガンマ 線カメラの開発
	13	岩手大学	人文社会科学部	准教授	朴 香丹	家計部門における環境保全活動の促進が個人の 幸福に与える影響及び温室ガスの削減効果
	14	宇都宮大学	地域デザイン科 学部	教授	山岡 暁	水道配水系統内の生物膜形成プロセスにおける 水質低下要因の解明
	15	宇都宮大学	工学部	助教	小島 駿	高い周波数利用効率を実現する可視光通信シス テムの開発と実機実証
	16	愛媛大学	理学部	准教授	髙瀬 雅祥	光学活性なπ共役系化合物の簡便合成と機能解 明
	17	大阪大学	大学院工学研究 科	助教	伊藤 智子	in-situ表面反応解析装置を用いた磁性材料に 対するサーマル原子層エッチング表面反応機構 の解明
	18	大阪工業大学	工学部	教授	田中 耕司	地球温暖化による気候変動下で激甚化する豪雨 災害および大規模渇水の確率評価手法とその治 水・利水・防災計画への応用的研究
	19	大阪市立大学	理学部	教授	八ッ橋 知 幸	アクチノイド系放射性元素回収にむけたレー ザーアシスト還元・沈殿法の開発研究
	20	岡山大学	薬学部	講師	阿部 匠	インドールの極性転換を利用した新規感染症治 療薬の創出
	21	岡山大学	大学院自然科学 研究科	助教	坪井 和也	内燃機関内での乱流火炎の可視化計測の精度向 上を図るための数値計算を用いた検討

	TJ 1	口4年度研究				
	所属機関		学部	職位	氏名	申請課題名
	22	沖縄工業高等 専門学校	メディア情報工 学科	教授	與那嶺尚弘	沖縄の海と砂浜の美しさを未来へと繋ぐ赤土流 出対策システムの創成
あ	23	小山工業高等 専門学校	物質工学科	准教授	加島 敬太	特異的吸着能を発揮するトチノキ活性炭の創成 と吸着膜分離法による高速浄水プロセス
行	24	小山工業高等 専門学校	物質工学科	准教授	高屋 朋彰	難培養性プロバイオティクスの培養を実現する マメ科植物由来新奇増殖促進剤の開発
	25	香川大学	創造工学部	教授	吉田 秀典	複数の産業廃棄物を利活用した重金属等の無害 化に関する研究
	26	鹿児島工業高 等専門学校	情報工学科	准教授	古川 翔大	スマートフォンにより得られる眼底画像の高品 質化と血管径の計測
	27	神奈川大学	工学部建築学科	助手	落合 努	地盤の3次元グリッドモデルの作成と防災への 利活用に関する研究
	28	神奈川大学	人間科学部	教授	松本 安生	超高齢化地域におけるパンデミックによるダ メージとレジリエンスの解明
	29	神奈川大学	工学部機械工学 科	特別助教	喜多村竜太	ハイブリッドロケットの複合構造エンジン・ モーターケースの開発
	30	神奈川工科大 学	工学部	ポスト・ ドクター	林 竜徳	自動運転における防着雪氷氷対策を施した電磁 波センサーレドームの開発
	31	金沢工業大学	工学部	教授	森合 秀樹	宇宙用プラズマ推進機内部のプラズマ挙動と推進性能に関する基礎研究
	32	金沢大学	医薬保健研究域 薬学系	准教授	倉石 貴透	遺伝的な疾患として生じる無菌炎症の包括的解 明
	33	金沢大学	医薬保健研究域 薬学系	教授	佐々木陽平	薬草活用の仕組みを実現するための技術開発と 新市場の創出
	34	金沢大学	理工研究域 物質化学系	助教	菅 拓也	ラジカル的C-OH結合切断の実現とアルコールの 直接利用による有機合成プロセスの省力化
か 行	35	関東学院大学	理工学部	講師	中山 良一	環境調和型ナノファイバーを複合化した新規空 気清浄用フィルタの開発
	36	関東学院大学	理工学部	講師	堀田 智哉	機能性めっきを用いた低トルク転がり軸受の開 発と寿命評価
	37	カンボジアエ 科大学(ITC)	電気エネルギー	職員	BUN Menghorng	ロボットコンテスト向けナビゲーションロ ボットの開発
	38	カンボジアエ 科大学(ITC)	産業機械工学	職員	SRANG Sarot	プラグアンドプレイ車輪付き移動ロボッ適応 制御開発
	39	カンボジア国 立科学技術研 究所(NPIC)	研究開発局	職員	Khoem Sambath	物体認識と位置推定を備えた視覚システム
	40	カンボジア国	研究開発局	職員	Peou Thura	物体認識フレームワークを備えたロボット アームシステム
	41	岐阜医療科学 大学	薬学部	准教授	萬代 大樹	二酸化炭素の効率的活性化を基軸とする高難度 分子変換反応の開発
	42	九州大学	農学部	准教授	丸山 明子	遺伝子欠損により生育速度、種子生産性が向上 した作物の作出
	43	九州大学	大学院農学研究 院	教授	有澤 美枝 子	リン資源の有効活用のための有機合成化学的ア プローチ

	TJ /	中4年度研究	. 则风 ^一 見				
	所属機関		学部	職位	氏名	i	申請課題名
	44	九州工業大学	工学部	教授	孫勇		省エネ電力・電気・電子回路ネットワーク用負 容量デバイス材料の開発
	45	九州工業大学	大学院工学研究 院	准教授	坪田 敏		未利用バイオマスの高付加価値資源化に関する 国際共同研究
	46	九州大学	大学院工学研究 院	助教	増村 招		高積層欠陥エネルギーを有する低ニッケル非磁 性鋼の合金設計
	47	九州大学	工学研究院	教授	工藤 奨	ŧ	薬剤刺激時における3次元実形状細胞モデル内 での生化学応答解析
	48	九州大学	大学院工学研究 院	教授	嶌越 恒	Ī.	有害な有機ハロゲン化合物を資源とするカーボ ンリサイクル技術の開発
	49	京都工芸繊維 大学	機械工学系	教授	森田 辰	き郎	幾何学的抗菌/細胞育成効果に係る先進的研究
	50	京都大学	大学院工学研究 科	助教	中西 智	冒宏	高度微生物リスク管理に基づいた限界集落にお ける持続可能な水供給システムの創出
	51	京都大学	大学院人間・環 境学研究科	教授	藤田健一	-	効率的水素製造のための新規錯体触媒の創成と その活用
	52	京都大学	エネルギー理工 学研究所	助教	山本 貴		汎用元素を用いた高安全性を有する大容量二次 電池の開発
	53	京都大学	大学院 工学研究科	教授	近藤 輝		次世代光音響イメージングの実現する近赤外蛍光色 素複合化ベタイン型ポリマーナノ粒子プローブの開 発
	54	京都大学	経済学研究科	教授	山田憲	孟	先端技術と生産性と雇用
	55	京都大学	大学院地球環境 学堂	教授	諸富 徹	女	日本版シュタットベルケが地域経済発展に与える影響に関する定性的・定量的研究-再生可能 エネルギー事業による地域再生/地方創生-
	56	杏林大学	医学部	講師	大石 篤	彰郎	生物発光を利用したバイオセンサーの開発と新 しいがん治療戦略への挑戦
か 行	57	近畿大学	法人本部管理部 施設管理課有害 物質処理室	技術主任	納谷 真	<u>i</u> —	ドーパント型シングルアトム触媒の創製と高効 率過酸化水素電解合成
	58	近畿大学	理工学部	准教授	今井 喜		アキラル発光性分子からの外部磁場印加による 革新的円偏光発光
	59	近畿大学	理工学部	准教授	松本浩一		高い電子移動度を目指した非フラーレンアクセプターの開発と有機太陽電池への応用
	60	熊本大学	大学院先端科学 研究部	教授	木田 徹	效也	カーボン系メンブレンリアクターを用いた水素 製造プロセスの開発
	61	熊本大学	医学部	准教授	中田 浩	告智	新規核酸技術による次世代型抗HIV療法の開発
	62	呉工業高等専 門学校	自然科学系分野	准教授	田中慎一	-	多機能性プローブを用いたマルチスケール・マ ルチモーダル生体画像計測法
	63	群馬大学	大学院理工学府	教授	尹友		革新的な3次元作製法による超高変換効率量子 ドット型太陽電池の開発
	64	群馬大学	大学院理工学府	准教授	鵜﨑 賢		山地・河川と沿岸域の広域土砂動態の解明と流 域排砂シミュレーション・モデルの構築
	65	群馬大学	国際センター	講師	越智 貴	子	日本とオーストラリアの比較にみる外国人労働者と地方創生〜外国人労働者は地域間の技術格差や経済成長を是正するか?〜

	令和	和4年度研究	出助成一覧			
	所属機関		学部	職位	氏名	申請課題名
	66	群馬大学	大学院理工学府	教授	天谷 賢児	スローモビリティの社会実装試験に基づいた地 方都市活性化モデルの構築に関する学際的研究
	67	慶應義塾大学	薬学部	准教授	長瀬 健一	効率的な細胞組織作製を可能にする革新的培養 基材の開発
	68	慶應義塾大学	薬学部	准教授	田口 和明	ヘモグロビンを基盤とした硫化水素中毒治療剤 の開発
	69	慶應義塾大学	医学部	教授	田中 謙二	電気けいれん療法の脳内作用点の解明
	70	慶應義塾大学 東アジア研究 所	文学部	准教授	前田 廉孝	近代東アジアの食料流通・消費と「帝国日本」
	71	慶應義塾大学 東アジア研究 所	法学部	教授	礒﨑 敦仁	朝鮮民主主義人民共和国への新たな視座
	72	慶應義塾大学 東アジア研究 所	総合政策学部	教授	田島 英一	東アジアを中心とした諸地域における歴史実践 とパブリック・ヒストリー
	73	慶應義塾大学	経済学部	准教授	三嶋 恒平	コロナ禍における中小企業の実態と課題 日本 とアジアの事業活動から
	74	慶應義塾大学	医学部	教授	三村 將	脳構造MRI画像を用いた深層学習法の開発
	75	慶應義塾大学	理工学部	教授	尾上弘晃	膜タンパク質分布と力学的変形解析を統合した 3次元組織内の力学場可視化システム
	76	高知工業高等 専門学校	ソーシャルデザ イン工学科	講師	白井 智彦	一酸化炭素及び二酸化炭素の新しい触媒的固定 化技術の創出
	77	高知工業高等 専門学校	ソーシャルデザ イン工学科	准教授	大角 理人	土壌画像特徴量抽出のための簡易装置開発と土 壌化学性推計AIモデルの開発
カュ	78	高知工業高等 専門学校	ソーシャルデザ イン工学科	准教授	藤田 陽師	脱炭素社会に向けたCO2ファインバブルによる 有機合成反応の加速検討
行	79	高知工業高等 専門学校	ソーシャルデザ イン工学科	准教授	近藤 拓也	廃しょうがを利用したセメント系材料の開発
	80	高知大学	教育研究部総合 科学系複合領域 科学部門	教授	上田 忠治	機能性ポリオキソメタレートの酸化還元特性の 実験的・定量的・理論的解析
	81	神戸大学	人間発達環境学 研究科	准教授	江原靖人	農場を守る、家畜関連ウイルス迅速検出装置の 開発
	82	神戸薬科大学	薬学部	教授	奥田 健介	亜鉛を直接「見る」新たな方法論に基づく生体 内亜鉛制御化合物の探索・創製と亜鉛ホメオス タシスの解明
	83	公立諏訪東京 理科大学	工学部	助教	江頭 雅之	フェムトリアクターを応用した有機薄膜太陽電 池用透明電極の作製
	84	公立諏訪東京 理科大学	工学部	教授	平田 陽一	マイクログリッドによる植物工場の高付加価値 化を目指した充放電最適設計
	85	公立千歳科学 技術大学	応用化学生物学 科	教授	堀野 良和	アレニリデン錯体の新規発生と触媒的分子変換 反応への応用
	86	公立千歳科学 技術大学	理工学部	教授	福田浩	光集積回路ウエハレベル検査技術の研究
	87	国士舘大学	理工学部	教授	大橋隆弘	ガルバニ腐食抵抗性があり鋼側から接合可能な 摩擦攪拌成形を用いたアルミ—鋼の易分解接合 技術の開発

	令和4年度研究助成一覧 								
	所属機関		学部	職位	氏	名	申請課題名		
	88	国立がん研究 センター	研究所 がんRNA 研究ユニット	独立ユ ニット長	吉見	昭秀	がんのスプライシング異常を標的にした核酸医 薬治療法の開発		
	89	再生可能エネ ルギー協議会	推進事務局	理事・事 務局長	池田	誠	5回目になる我が国唯一の再生可能エネルギー 国際会議を開催し、最新研究や技術発表をとお してカーボンニュートラル社会の構築に貢献		
さ 行	90	埼玉工業大学	工学部	准教授	松浦	宏昭	電解ナノカーボン構造体によるレドックスフ ロー電池の高出力密度化		
	91	埼玉大学	大学院理工学研 究科	助教	藤川紗	千恵	ナローバンドギャップ領域の半導体成長と物性 解析		
	92	佐賀大学	理工学部	教授	高椋	利幸	機能性イオン液体による金属回収に向けた錯形 成平衡と構造の研究		
	93	佐世保工業高 等専門学校	基幹教育科	准教授	真部	広紀	縦孔-地下空洞を計測するロボット探査システ ム技術の開発と地球アナログ実験		
	94	札幌医科大学	医学部	助教	真里谷	奨	深層学習を用いた婦人科細胞診断支援装置の社 会実装へ向けた研究		
	95	札幌医科大学	保健医療学部	教授	水口	徹	高齢化社会の健康と幸福を支援するデジタルプ ラットフォームの開発		
	96	滋賀県立大学	工学部	教授	北村	千寿	アセンを基盤とする 多 環式芳香族分子の開発と 有機半導体への応用		
さ 行	97	静岡県立大学	大学院薬学研究 院	教授	竹内	英之	細胞間シグナルを標的とする革新的NOTCH糖鎖 エンジニアリングツールの開発		
	98	静岡大学	工学部	教授	植田	一正	π共役部位の積層様式制御を利用したSWIR光を 吸収可能な光熱変換有機材料の創出		
	99	静岡大学	工学部	准教授	藤井朋	之	低ヤング率と高強度を両立した体に優しい多孔 質インプラント材の開発		
	100	芝浦工業大学	システム理工学 部生命科学科	教授	越阪部 緒美	奈	食品成分による「場違い脂肪」制御法の開発		
		島根大学	生物資源科学部	教授	清水	英寿	加齢性疾患に対する本わさび特有成分6-MSITC による進行遅延・改善効果に関する検証		
	102	清泉女学院短 期大学	国際コミュニ ケーション科	講師	中島	琢郎	投資家ネットワーク網の実態とその影響:シン ジケート投資に着目した実証研究		
	103	泰日工業大学 (TNI)	工学部	講師		カオ	1:10スケールカーを用いたプロトタイプ自律自 動車の開発		
	104	泰日工業大学 (TNI)	情報技術学部	講師	サロン ン チャ ピット	ラン	オンライン教育における顔の表情と視線追跡 に基づく学生の感情認識		
	105	千葉大学	フロンティア医 工学センター	准教授	平田慎	之介	肝線維化の定量診断を目的とした超音波パラメ トリックイメージの深層学習		
	106	千葉大学	大学院工学研究 院	准教授	山崎	泰広	高信頼性を有する直接造形ABS/金属接合部材 の製造プロセスの基盤構築		
	107	千葉大学	大学院理学研究 院	教授	宮内	崇裕	地震防災のための日本列島の活断層・震源断層 クラウドサービス		
た	108	千葉工業大学	工学部	助教	原口	亮介	二点活性化型ヨウ素触媒による二酸化炭素変換 法の開発		
行	109	中央大学	商学部	教授	鯉渕	賢	東日本大震災が被災市町村の人口推移と産業構造に与えた影響:被災後10年における測定と評価		

		和4年度研究 f属機関	学部	職位	氏名	申請課題名
	110	中央大学	研究開発機構	准教授	宇部 達	ソフトロボットへの応用に向けたナノ相分離型 光運動材料の創出
	111	中央大学	理工学部	助教	金本 和也	活性種の構造的発生要件に着目した,ペプチド 類のピンポイント修飾法の開発
	112	筑波大学	医学医療系	教授	坂田(柳 元)麻実子	悪性リンパ腫に特異的な血管構造を標的とする 新規治療戦略の開発
	113	帝京大学	理工学部	准教授	上出 哲広	拡張矛盾許容推論技術とその臨床推論・知識検 証への応用
	114	東海大学	情報理学部	教授	浅川 毅	地方創生に向けたリモートプログラミング教室 の立ち上げ
	115	東京海洋大学	学術研究院 海 洋電子機械工学 部門	准教授	小池 雅和	負荷変動を伴う船舶の高精度な燃料消費モデル の構築
	116	東京工業大学	生命理工学院	准教授	堤 浩	糖修飾ペプチドファージライブラリを活用した 糖鎖模倣医薬品の開発
	117	東京工業大学	科学技術創成研 究院	准教授	宮本 智之	複数光源・複数受電機器からなる光無線給電シ ステム
	118	東京工業大学	物質理工学院	助教	織田耕彦	CO ₂ が切り拓く有機修飾ドットの超臨界クリーニング技術
	119	東京工業大学	物質理工学院	助教	田中 祐圭	ペプチドデザインによる機能性ナノ粒子の精密 グリーン合成
	120	東京工業大学	環境・社会理工 学院 建築学系	准教授	村田 涼	東アジア地域での国際的建築家育成を目指した 国際デザインワークショップ
	121	東京大学	教養学部	教授	寺尾 潤	超低消費エネルギーを志向した超分子デバイス の創製
	122	東京大学	大学院新領域創 成科学研究科	准教授	富田 野乃	試験管内転写tRNAを用いた再構成型酵母翻訳系 による非天然アミノ酸導入システムの開発
	123	東京電機大学	理工学部	教授	渡利 久規	脱炭素社会の実現に貢献する革新的軽量Mg合金 /樹脂複合材の創製と機械的特性の解明
	124	東京電機大学	理工学部	准教授	足立 直也	気体のチオール類の無臭化・検出を可能とする 共役系化合物の創出
	125	東京都立大学	システムデザイ ン学部	教授	角田 直人	開放空気中の二酸化炭素と水蒸気の近赤外同時 イメージング
た 行	126	東京農工大学	大学院工学研究 院	助教	塚越 かお り	DNAアプタマーを用いたアミロイドβオリゴマー特異的測定法の開発
	127	東京農工大学	大学院工学研究 院	准教授	赤木 友紀	腹腔鏡下手術時に腫瘍部位を可視化可能な革新 的マーキング材料の開発
	128	東京農工大学	工学部	准教授	利谷 翔平	炭化物による農業廃棄物の乾式メタン発酵の高 速化と環境負荷削減
	129	東京理科大学	理学部第一部		川脇 徳久	二酸化炭素有効利用を目指した金属クラスター 担持光触媒の創製
	130	東京理科大学	研究推進機構 総合研究院	プロジェ クト研究 員	村松 大陸	ウェアラブル/インプランタブル環境下統合へ ルスケアに向けたバッテリレス人体通信の研究
	131	同志社大学	理工学部	教授	北岸 宏亮	火災ガス中毒を現場で迅速に治療する新規薬剤 システムの開発

	令 村	114年度研究	.助成一覧 			
	所属機関		学部	職位	氏名	申請課題名
	132	東邦大学	理学部	講師	今野 大輝	工場排水向け水質浄化剤を指向した多孔性錯体 結晶の新規合成法開発
	133	東北工業大学	工学部	准教授	角田 裕	イントラネットの安全を支える柔軟かつきめ細 やかなアクセス制御の実現に関する研究
	134	東北大学	東北大学病院	講師	梶川 哲宏	MAIT 細胞を標的とした歯周病新規治療法開発 へ向けた基礎研究
	135	東北大学	大学院工学研究 科	助教	柴田 陽生	液晶の流動効果を利用する革新的エナジーハー ベスティング素子の開発
	136	東北大学	高度教養教育 · 学生支援機構	准教授	林 雅子	東アジア・東南アジア地域における次世代型国際相互理解深化のためのXR 技術を活用した協働型HyFlex 国際共修授業の開発
	137	東北大学	大学院農学研究 科	准教授	伊藤 幸博	イネを用いた抗菌タンパク質の低コスト生産に よる新規家畜疾病治療法の開発
	138	徳島大学	大学院医歯薬学 研究部(薬学 域)	助教	稲垣 舞	マイクロ流体デバイスを用いたHuman Blood- Brain Barrier on a Chipの開発
	139	徳島大学	ポストLED フォトニクス研 究所	特任准教 授	吉井 一倫	光周波数エレクトロニクス技術の社会実装へ向 けた研究
	140	徳島大学	大学院社会産業 理工学研究部	准教授	山田久嗣	分子標的核磁気共鳴技術による生体適合性ポリマーの粒子径解析法の構築
	141	徳島大学	大学院医歯薬学 研究部/薬学部	特任助教	安藤 英紀	膜タンパクに対する高活性抗体を誘導するため の脾臓免疫基盤技術の開発
	142	鳥取大学	工学部	准教授	辻 悦司	結晶性複合酸化物シングルナノ構造体を基軸と した人工光合成触媒の開発
	143	鳥取大学	工学部	准教授	鈴木 宏和	プラスチック循環の鍵となる耐熱性PET分解酵素の創出
た 行	144	富山県立大学	工学部	准教授	寺島 修	音響透過損失に着目した流動制御技術の構築
	145	富山大学	学術研究部理学 系	准教授	大津 英揮	元素戦略に基づいた光エネルギーにより再生する有機ヒドリド型CO2還元錯体触媒の創出
	146	富山大学	学術研究部医学 系	教授	中川 崇	NAD代謝を標的としたNASH新規治療法の開発
	147	富山大学	学術研究部工学 系	准教授	中路 正	医学生物学研究や医療機器開発において強力な ツールとなるOrgan Mimic Biogel の開発
	148	富山大学	工学部	准教授	迫野 昌文	膜タンパク質間相互作用を可視化するライブセ ルイメージング手法の開発
	149	豊田工業高等 専門学校	機械工学科	助教	神永 真帆	がん細胞特異的結合分子探索効率を向上させる マイクロ流路デバイスの開発
	150	豊橋技術科学 大学	エレクトロニク ス先端融合研究 所	教授	柴富一孝	カルボン酸の特性を利用した化学合成反応の開 発
	151	長岡技術科学 大学	電気電子情報工 学専攻	准教授	日高 勇気	電気自動車用モータの高性能化を実現する複数 統合型モータ・ジェネレータの開発
		長岡技術科学 大学	工学部	教授	綿引 宣道	会社役員兼任ネットワークからみた産業発展と 過疎・集中化の始まり:明治期の関東と新潟の 都市間比較
	153	長岡工業高等 専門学校	物質工学科	教授	菅原 正義	湿熱処理を利用した保存性が良く調理性の良い 輸出に適した飯米用玄米の開発

	所属機関		. 助成一覧 	職位	氏名	申請課題名
	T					
	154	名古屋大学	大学院創薬科学 研究科	准教授	澁谷正俊	含フッ素芳香環含有化合物合成素子の開発
な	155	名古屋大学	大学院医学系研 究科	准教授	須賀 英隆	再生医学に量子ナノ工学を融合した量子ナノ再 生医工学研究の実現
行	156	名古屋大学	大学院工学研究 科	教授	松尾豊	ナノカーボン材料の高機能化を基盤とする革新 的カーボンリッチ太陽電池の創製
	157	名古屋大学	法学研究科	特任講師	傘谷 祐之	カンボジア人若手研究者・実務家との協働による持続可能な法学教育・研究活動のための調査 研究
	158	名古屋大学	大学院工学研究 科	教授	原進	「空の産業革命」時代の地上社会安全を守る技 術の研究
	159	名古屋大学	大学院工学研究 科	教授	石原 一彰	アクリル酸エステル・オリゴペプチドの革新的 触媒低温縮合法の開発
	160	名古屋工業大 学	大学院工学研究 科工学専攻生 命・応用化学系	助教	谷端 直人	次世代型全固体ナトリウムイオン電池の実現に 向けた高イオン伝導性と変形能を併せ持つ新規 材料探索
		名古屋工業大 学	大学院工学研究 科工学専攻社会 工学系プログラ	准教授	吉田奈央子	地下水土壌C2微生物代謝ネットワークを利用した塩素化エチレンの脱塩素化
	162	奈良工業高等 専門学校	物質化学工学科	准教授	亀井 稔之	導入容易ならせん分子ユニットの開発
な	163	奈良女子大学	研究院自然科学 系	准教授	高島 弘	光増感剤を導入した人工蛋白質複合体内チロシンラジカル生成による光エネルギー変換反応系の創製
行	164	新潟大学	自然科学系	教授	八木 政行	超低過電圧酸素発生アノードを基盤とした高効率太陽光二酸化炭素固定システムの構築
	165	新潟大学	工学部	准教授	齊藤 健二	黒色石灰石を用いた安全な水の製造
	166	新居浜工業高 等専門学校	環境材料工学科	助教	坂本 全教	室内新規エネルギー源の創出を目指した窒化ジ ルコニウムナノ粒子による可視光発熱
	167	八戸工業大学	工学部 電気電 子工学科	教授	石山 武	酸化亜鉛ナノワイヤを用いた色素増感太陽電池 の高効率化
	168	八戸工業大学	工学部 電気電 子工学科	准教授	越田 俊介	IoT応用に向けた高速・高精度・低消費電力の 正弦波検出信号処理回路の開発
	169	微生物化学研 究会	有機合成研究部	主任研究 員	野田 秀俊	再生可能資源の高度利用を志向した不活性C-H 結合の自在アミノ化反応の開発
	170	弘前大学	大学院理工学研 究科	准教授	中澤 日出樹	異種元素ドープダイヤモンドライクカーボン コーティングの鉄系材料加工への応用
	171	弘前大学	大学院理工学研 究科	准教授	千坂 光陽	カチオン置換による酸化チタン系燃料電池触媒 の革新的高性能化
	172	弘前大学	地域戦略研究所	教授	官 国清	高品質バイオ燃料生産に向けた新規中空多孔質 触媒の開発
	173	広島大学	統合生命科学研 究科・理学部	助教	津田 雅貴	ウニおよびカエルの初期発生に及ぼす放射性物 質汚染の影響評価
	174	広島大学	大学院先進理工 系科学研究科	准教授	今榮 一郎	導電性高分子のキャリア密度・分子構造と熱電 変換特性との相関解明
は 行	175	広島大学	大学院先進理工 系科学研究科	助教	樽谷 直紀	多元系ナノ材料の新規な合成法開拓と電気化学 特性の調査

	令和	14年度研究	助成一覧			
	所属機関		学部	職位	氏名	申請課題名
	176	広島大学	先進理工系科学 研究科	教授	定金正洋	ヘテロポリ酸を内部に固定化した機能性高分子 ゲルの開発
	177	福井大学	学術研究院工学 系部門	教授	久田 研次	摺動面における潤滑油の界面滑りを促進する油 性向上剤の開発
	178	福島大学	環境放射能研究 所	准教授	平尾 茂一	大気水蒸気中トリチウムの三次元観測手法の開 発
	179	プレアコサ マック工科大 学(PPI)	電気学部	職員	Hin Channa	農薬散布ロボット製作
	180	法政大学	生命科学部	教授	渡邊雄二郎	地熱水中のシリカの回収と有用資源化に関する 研究
	181	法政大学	生命科学部	助教	木口 崇彦	携帯型透析デバイスを実現するゼオライト高分 散ゲル吸着剤の開発
	182	法政大学	生命科学部	教授	明石 孝也	噴流床反応による ガリウム含有素子 からの酸 化ガリウム分離・回収技術の開発
	183	法政大学	生命科学部	専任講師	鍵和田 聡	免疫ビーズによる植物ウイルス検出法の実証研 究
	184	法政大学	生命科学部	助手	北村 研太	直流電場を利用したセラミックス原料スラリー 中の気泡除去技術の開発
	185	法政大学	情報科学部	教授	善甫 康成	最大エントロピー法を用いた材料の光学スペク トル予測手法の開発
	186	北海道大学	大学院工学研究 院	助教	石田 洋平	Inorganic Leafの創生による太陽光エネルギー 変換
は 行	187	北海道大学	大学院薬学研究 院	准教授	竹内雄一	オンデマンド超音波遺伝学刺激法の創出に向け た研究開発
	188	北海道大学	水産科学研究院	教授	高木 力	漁業防災に向けた漁業・養殖業施設の堅牢・最 適化設計支援システムの開発
	189	北海道大学	大学院地球環境 科学研究院	准教授	大友 亮一	構造・粒子形態・酸性質の制御に基づく低原子 価チタン酸化物を活用した新しい固体酸触媒材 料の創出
	190	北海道大学	保健科学研究院	教授	尾崎 倫孝	光をもちいた深部癌に対する革新的治療法の開 発
	191	三重大学	生物資源学部	准教授	近藤 誠	飼料用イネを給与した乳牛におけるデンプン消 化率の推定方法の開発
	192	宮崎大学	工学教育研究部	助教	稲田飛鳥	がん組織に高度選択的に薬剤を送達する革新的 ペプチドキャリアの開発
	193	宮崎大学	工学部	特任教授	馬場 由成	日本の伝統的染色技術を活用した貴金属元素の 次世代型リサイクル技術の開発
ま 行	194	室蘭工業大学	理工学部	准教授	高瀬 裕也	IoTとAIを活用した大規模地震後の建物被害リアルタイム判定システムの開発
	195	室蘭工業大学	理工学部	助教	孔 徳卿	サファイア弾性表面波アクチュエータによる高 耐久性高精度位置決めリニアガイドシステム
	196	明治大学	理工学部	専任准教 授	小川熟人	新規撥水剤による都市ごみ焼却飛灰に含まれる 有害物質の不溶化技術の開発
	197	名城大学	理工学部	准教授	宮田喜久子	極限環境下で安全に動作するバッテリシステム の構築

	13 4	中4年度研究	」列成一見			
	列	「属機関	学部	職位	氏名	申請課題名
	198	山形大学	工学部	助教	江目 宏樹	光熱変換機構の解明と高効率太陽光熱回収技術 の確立
	199	山形大学	大学院理工学研 究科	助教	藤原 翔	火炎噴霧熱分解法による新規触媒活性サイトの 創成
	200	山形大学	大学院理工学研 究科	助教	佐藤 大介	培養心筋細胞の拍動能向上を目指した新規培地 の創成
	201	山形大学	学士課程基盤教 育機構	准教授	加納 寛子	コロナ禍における人々の移動データと感染拡大傾向の 分析による社会の活性化に資する研究
や行	202	山口大学	工学部	准教授	吉本憲正	海底地盤中の二酸化炭素ハイドレートの存在状態の解明と地盤改良への利用
	203	山口大学	大学院創成科学 研究科物質工学 系専攻	教授	鬼村謙二郎	分子内エネルギー移動を利用した近遠赤外化学 発光測定法の開発
	204	山梨大学	発生工学研究センター	助教	若山 清香	災害に強い、サスティナブルな哺乳類細胞の遺 伝子資源保存方法の開発
	205	山梨大学	大学院総合研究 部 医学域 内科学	助教	渡邉 陽介	心臓線維芽細胞の老化をターゲットとする新規 心不全治療の開発
	206	横浜国立大学	大学院工学研究 院	講師	榊田明宏	水素エンジンクリーン燃焼とCO2回収による カーボンニュートラルの実現
や行	207	横浜国立大学	大学院工学研究 院	助教	信田尚毅	多様なアニオンに感応するレセプター分子の開 発と環境調和型分子材料としての利用
	208	理化学研究所	開拓研究本部 大森素形材工学 研究室	専任 研究員	片平 和俊	高強度超短パルスレーザによるナノ多結晶ダイ ヤモンド工具成形プロセスの開発
	209	立命館大学	国際教育推進機 構	准教授	カンダボダ B. パラバー ト	大学生の国際的な学術交流を促進する正課外活 動から得られる成果と課題
S	210	立命館大学	理工学部	教授	瀧口 浩一	地域間デジタル・ディバイドの解消に向けた簡 易型THz帯無線通信の実現
行	211	立命館大学	産業社会学部	准教授	加藤 雅俊	大規模環境紛争を経験した地域における活性化 に関する実践的研究-長崎県諫早市を事例とし て-
	212	立命館大学	食マネジメント 学部	教授	荒木 一視	ハザードマップ後を想定した救援活動支援地図 の作成に向けて
	213	龍谷大学	農学部	教授	島純	発酵細菌の探索・収集を基盤にした地域発酵醸 造産業の支援に関する研究
	214	和歌山県立医 科大学	薬学部	教授	長野 一也	先端素材:ナノ粒子の安全な持続的利用を目指した、体内での存在様式変化の理解と適切な安全性試験系の提案
	215	和歌山県立医 科大学	薬学部	講師	福田 達也	脳への微弱電流による血液脳関門開口とリポ ソーム粒径制御に基づく脳梗塞部位への効率的 DDSの開発
わ 行	216	和歌山工業高 等専門学校	生物応用化学科	准教授	楠部 真崇	持続可能かつ発芽強化のためのバイオセメント の改良開発
	217	早稲田大学	先進理工学部	助教	一色 理乃	Toxinファージデリバリーシステムによる薬剤 耐性菌問題の解決
	218	早稲田大学	理工学術院	教授	合田 亘人	ErBBシグナルを介した膵b細胞分化・増殖制御機構の解明と新規糖尿病治療法創出への応用